

平成31年度 年間指導計画

教科	数学	対象クラス	○ 必修	単位数	3単位
科目	数学 I	1年全クラス	必修選択		
使用教科書 使用教材	新編 数学 I (第一学習社) スタディ I (第一学習社)				
評価の 観点・方法	①意欲・関心・態度: 授業への参加、出席率、課題等に対する取組み ②数学的な見方や考え方: 問題演習の取組み、考察 ③数学的な技能: 計算技術の定着 ④知識・理解: 定期考査、小テスト、授業ノート				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	1章 数と式 1節 式の展開と 因数分解	指数法則および2次の乗法公式理解を深め、式を適切に変形したりすること。	整式 整式の加法・減法・乗法	6
	5	1節 式の展開と 因数分解 2節 実数	因数分解の公式の理解を深め、式を適切に変形すること。数を実数まで拡張する意義を理解し、簡単な無理数の四則計算をすること。	因数分解 実数 根号を含む式の計算	12
	6	3節 1次不等式 4節 集合と論理	不等式の解の意味や不等式の性質について理解し、1次不等式の解を求めたりすること。命題の真偽や、条件について理解すること。	1次不等式の解法 連立不等式 絶対値を含む方程式・不等式 命題	12
	7	4章 データの分析 1節 データの分析	四分位数の定義を理解し、箱ひげ図が描けるようにする。	データの整理と代表値 四分位範囲	5
	8				
	2 学期	9	2章 2次関数 1節 2次関数と そのグラフ	2次関数のグラフの特徴について理解すること。	関数 様々な2次関数のグラフ
10		2節 2次関数の 最大・最小	2次関数の値の変化について、グラフを用いて考察したり最大値や最小値を求めたりすること。	2次関数の最大・最小 2次関数の決定	13
11		3節 2次方程式・ 2次不等式	2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解すること。	2次方程式の解 2次関数のグラフと軸の共有点 2次不等式	11
12		3章 図形と計量 1節 三角比	鋭角の三角比の意味と相互関係について理解すること。	三角比 三角比の利用 鋭角の三角比の相互関係	5
3 学期	1	1節 三角比	三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し、鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求めること。	鈍角の三角比	12
	2	2節 図形の計量	正弦定理や余弦定理について理解し、それらを用いて三角形の辺の長さや角の大きさを求めること。	正弦定理 余弦定理 三角形の面積	11
	3	2節 図形の計量	正弦定理や余弦定理について理解し、それらを用いて三角形の辺の長さや角の大きさを求めること。	正弦定理と余弦定理の利用	5